

## 赤砂一本柳「ふれあいの里」整備体験事業

### ◆事業の目的・背景

ホタルが乱舞する景色を創造し、住民の憩いの場とするとともに、子ども達がりんごやすももなどの収穫体験ができる場として活用し、教育に役立つような皆が集える交流の場をつくるため、地域住民が主体となり赤砂地区の一本柳地域周辺を、昆虫や植物の自然環境豊かな「ふれあいの里」として整備する。



### ◆チャレンジ事業支援金の活用実績

活用年度	事業内容	支援金額
平成29年	・ 縦の木とリンゴの木を移植 ・ ホタルが生息するよう水路を築造、周辺の整備	923,722 円
平成30年	・ 駐車場のアスファルト舗装 ・ 隣地境界整備のためにカラマツ材擁壁を設置	1,000,000 円
令和元年	・ 町道からの進入道路の舗装整備と安全柵の設置 ・ プルーン収穫作業や鱒つかみイベントの実施	1,000,000 円

### ◆事業成果

- ・ 一連の作業を通じて、地域住民が協働して整備作業することに加え、赤砂地区に限らず多くの児童幼児が収穫作業に参加でき、保護者及び町内会員の達成感や連帯意識が高まり良かった。
- ・ ほたるの育成環境が整い、7月下旬から約2週間にわたり「ヘイケほたる」の発生を確認できたことに大きな達成感を得た。
- ・ 進入道路と広場を舗装整備したことで、子供から大人まで「ふれあいの里」を安全に楽しく利用し、今後は町内会行事等の準備も安全的・効率的に、利用促進され、広く住民の方々に利用してもらえるようになった。

### ◆工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- ・ まだ、ほたるの乱舞とはならないが、ほたるの名所となるよう今後も整備を継続する。
- ・ ほたる水路取水口にゴミが溜まりやすいため、取水口の改善を検討する。